

草の根・人間の安全保障無償資金協力 パイリン州オータワオ地区洪水対策計画 完成式典開催

3月4日（水）、草の根・人間の安全保障無償資金協力案件「パイリン州オータワオ地区洪水対策計画」により建設された洪水対策施設の完成式が、パイリン州オータワオ地区において開催されました。右式典には、日本国大使館からは飯塚知浩二等書記官が出席して祝辞を述べ、イアン・ブット・パイリン州副知事、パイリン州政府関係者、対象地域の住民らが参列しました。

このプロジェクトは、2013年3月に贈与契約が結ばれ、今年3月に工事が完了、この度の完成式典の運びとなりました。

式典で飯塚書記官は、「洪水対策施設の完成式典を行うことができ、嬉しく思います。オータワオ地区に建設された洪水対策施設が日本とカンボジアの友好の象徴として長く利用され、本事業をきっかけに日本とカンボジアの友好関係がさらに親密になることを願っています」と述べました。

続いて、イアン・ブット・パイリン州副州知事は、「日本のパイリン州への継続的な支援に大変感謝しています。本地域での農作物の運搬が容易になり、雨季の往来も安全になります。地域のみなさんには、この新しい施設を大切に使うことを希望します」と述べました。

最後に飯塚書記官とイアン・ブット・パイリン州副知事らが、洪水対策施設のテープカットを行い、式典は終了しました。



式典の様子



ドナーボード



テープカットの様子



完成した洪水対策施設